

## ～膵がん mRNA 血液検査とは～

膵がんが存在すると、特定の遺伝子(56種)の mRNA 発現パターンが正常状態から変化します。膵がんの特異的に発現する血液中の mRNA を PCR 法で解析し、CA19-9 値と組み合わせて陽性・陰性を判定します。腹部超音波、腹部 MRI 検査と組み合わせることで、比較的早期の膵がんを高い感度で予測できます。

mRNA … DNA から遺伝情報を受け取り、たんぱく質を合成するための設計図。

PCR 法 … 特定の遺伝子を増幅させて検査するための方法。

CA19-9 … 膵がん・胆道がんなどの各種消化器がん、肝疾患で高値を示すマーカー検査。

### 膵がんとは

喫煙や飲酒、肥満などにより、すい臓の遺伝子が傷つくことで発症します。膵がんはあらゆる悪性腫瘍の中で最も生存率が低いとされています。(ステージ4での5年生存率 1.6%※)また、無症状のうちに進行し、早期発見が難しいとされており、ステージ 0,1 で見つかる方は約 30%です。

※ 患者さんのための膵がん診療ガイドラインの解説

### こんな人におすすめ

- ☑ 親子・兄弟姉妹が膵がんを発症した方
- ☑ 喫煙される方
- ☑ 飲酒される方
- ☑ 糖尿病の方
- ☑ 肥満の方
- ☑ 慢性膵炎、膵のう胞などの膵臓の病気がある方

